

平成29年就業構造基本調査におけるオンライン回答状況

総務省統計局労働力人口統計室
令和元年12月16日

統計委員会からの答申及び公的統計基本計画で示された課題

答申で示された課題

3 今後の課題

(1) 就業構造の実態を把握する上で育児・介護の重要性が高まっており、今回の平成29年調査でも、関連する調査事項につき見直しを行った。次回調査(平成34年調査)へ向けにも引き続き、就業に与える育児・介護の影響につき、よりの確に把握するための検討を行うこと。

(2) 今回の平成29年調査においては、オンライン調査の対象を調査対象とする全世帯に拡大するとともに、パソコンだけでなくスマートフォンやタブレット端末からの回答にも対応するオンライン調査システムを構築する計画としている。次回調査に向けて、報告者の利便性の向上を図り、オンライン調査の更なる利用を促進する観点から、今回調査の結果につき、検証を行う必要がある。

公的統計基本計画で示された課題

<別表>

◎就業構造基本調査について、平成29年(2017年)調査の検証結果も踏まえ、就業に与える育児・介護の影響をよりの確に把握するための調査事項の在り方を検討する。

◎就業構造基本調査について、平成29年(2017年)調査におけるオンライン調査拡大による効果等を検証した上で、更なるオンライン調査の促進に向けて検討する。

平成29年調査のオンライン調査の結果を検証

平成29年(2017年)就業構造基本調査の概要

調査目的

国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ること

調査時期

平成29年(2017年)10月1日現在で実施

調査対象

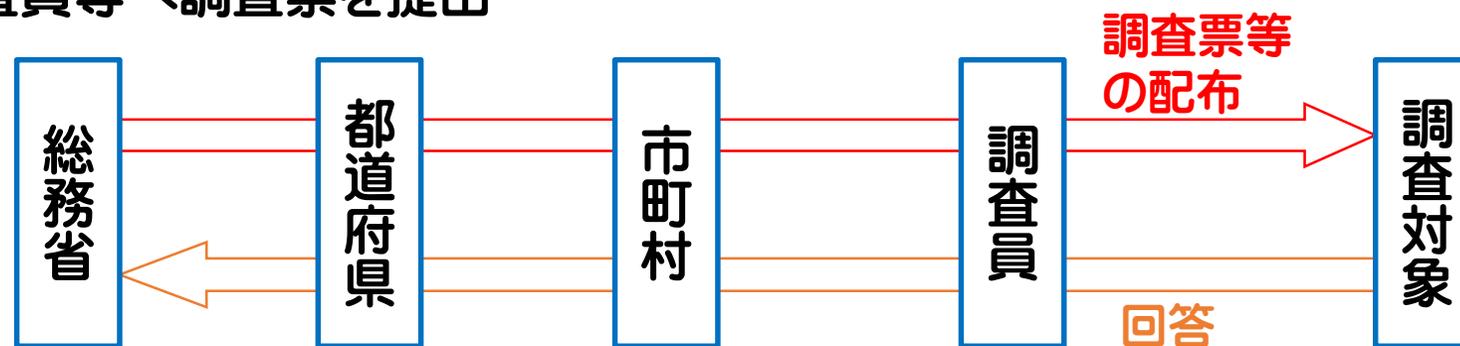
15歳以上世帯員約108万人(約52万世帯)

調査事項

別添調査票参照

調査方法

調査員が調査世帯ごとに調査書類を配布し、調査対象がインターネットで回答又は調査員等へ調査票を提出



結果公表

平成30年(2018年)7月13日に公表

オンライン調査の実施方法

対象

全世帯員(15歳以上世帯員約108万人(約52万世帯))

方式

オンライン並行方式

※紙の調査票の配布と併せて、オンライン調査のためのID・パスワード等を配布

回答期間

9月23日～10月9日(ただし10月26日まで回答は受付)

システム

政府統計共同利用システム(e-Survey)を活用

電子調査票

●HTML形式

●パソコン版、スマートフォン版の2種類作成(英語に変換可能)

ID/
パスワード

世帯員ごとに付与

コール
センター

8月25日(金)～10月26日(木)
8:00～21:00

利用環境 (推奨)

パソコンの環境	通信環境		ブロードバンド環境を推奨
	Microsoft Windows	OS	Windows7 SP1、Windows8.1 (※1)、Windows10 (※1)
ブラウザ		Internet Explore11、Microsoft Edge、Google Chrome 最新版 (※2)	
Apple Macintosh		OS	Mac OS X 最新版
		ブラウザ	Safari 最新版
スマートフォンの環境	Android 搭載端末	OS	Android 5.0 以降
		ブラウザ	Google Chrome 最新版
	iOS 搭載端末	OS	IOS 9.3 以降
		ブラウザ	Safari 最新版

※1: 「デスクトップモード」の場合のみ。

※2: 「Windows 10」での利用のみ

調査スケジュール(概略)

9/23

10/1
(調査日)

10/9
(オンライン回答期日)

10/26

紙による回答

オンラインによる回答



調査員による
調査書類の配布



調査票への記入



調査員による
調査票の回収



オンライン回答

調査員による回収時にオンライン回答を希望する場合は受付

オンライン回答状況①

オンライン回答率は **21.8%** (※回答者に占める割合。なお、調査対象に占める割合は20.4%)

電子調査票の種別に
構成比をみると **パソコン版が64.1%、スマホ版が35.9%と、
パソコン版が高い**

都道府県別にみると
(表) **高い:神奈川県、東京都、千葉県など
低い:沖縄県、高知県、鹿児島県など
30%超:3都県、20%未満:20県(中央値21.6%)**

年齢5歳階級別にみ
ると(図1) **15~54歳までの各階級で高い(概ね30%超)**

さらに **電子調査票の種別に
構成比をみると(図2) スマホ版の割合は20~44歳までの各階級で高い
(概ね45%超)**

オンライン回答状況②

日別にみると
(図3・4)

調査期日である10/1(日)、
オンライン回答期限の10/9(月・祝)が高い
概して、土日祝日で高くなる傾向

時間帯別にみると
(図5)

9:00~23:59に回答が多くなる傾向
(ピークは21:00~21:59)

表 都道府県別オンライン回答率

●神奈川県、東京都などで高く、沖縄県、高知県などで低い

都道府県名	オンライン回答率	都道府県名	オンライン回答率	都道府県名	オンライン回答率
全国	21.8	富山県	21.9	島根県	21.3
北海道	21.2	石川県	21.9	岡山県	22.7
青森県	15.3	福井県	23.0	広島県	24.6
岩手県	17.1	山梨県	18.7	山口県	18.6
宮城県	21.6	長野県	22.5	徳島県	17.5
秋田県	16.0	岐阜県	22.6	香川県	21.6
山形県	16.3	静岡県	22.6	愛媛県	19.9
福島県	16.2	愛知県	28.2	高知県	13.7
茨城県	22.3	三重県	24.0	福岡県	22.3
栃木県	18.4	滋賀県	26.8	佐賀県	15.9
群馬県	22.5	京都府	23.7	長崎県	15.5
埼玉県	27.9	大阪府	24.4	熊本県	17.2
千葉県	30.3	兵庫県	27.5	大分県	18.5
東京都	31.9	奈良県	23.8	宮崎県	18.4
神奈川県	33.7	和歌山県	18.5	鹿児島県	15.3
新潟県	18.8	鳥取県	21.4	沖縄県	13.7

注)就業状態不詳、年齢不詳等の回答を含む

図1・2 年齢階級、電子調査票種別オンライン回答率

●15～54歳までの各階級で高い
(概ね30%超)

●スマホ版の割合は20～44歳までの各階級
で高い(概ね45%超)

図1 年齢階級別オンライン回答率

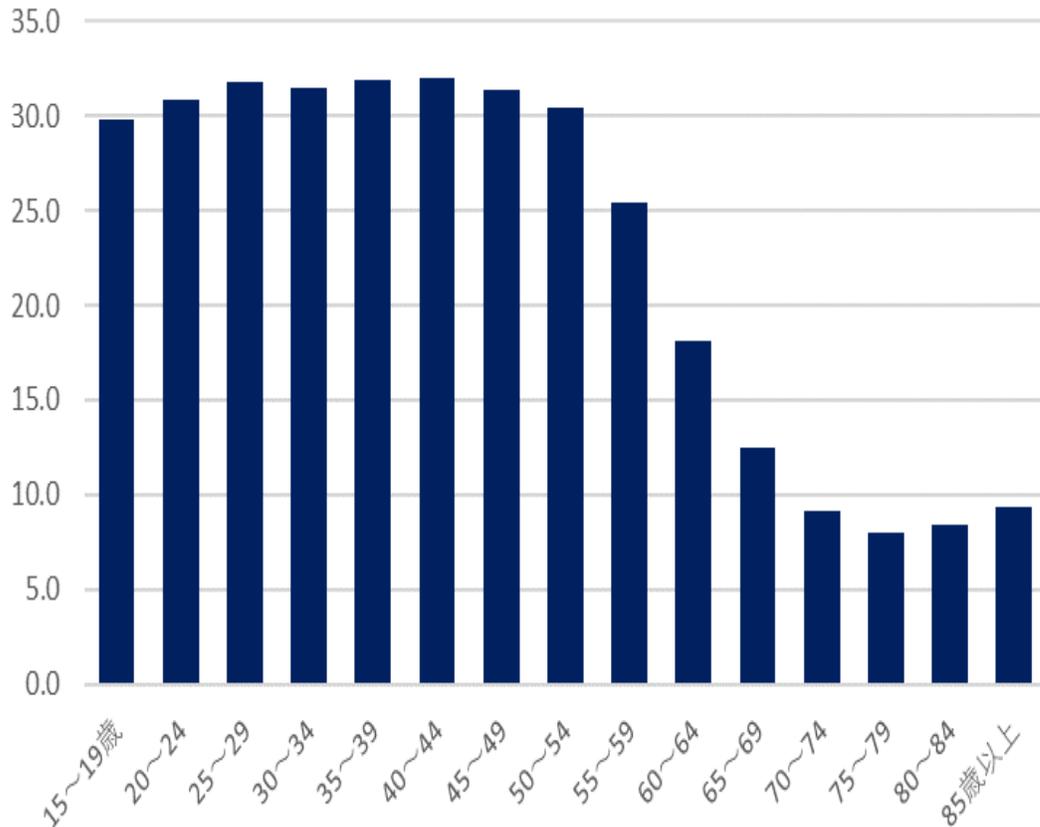
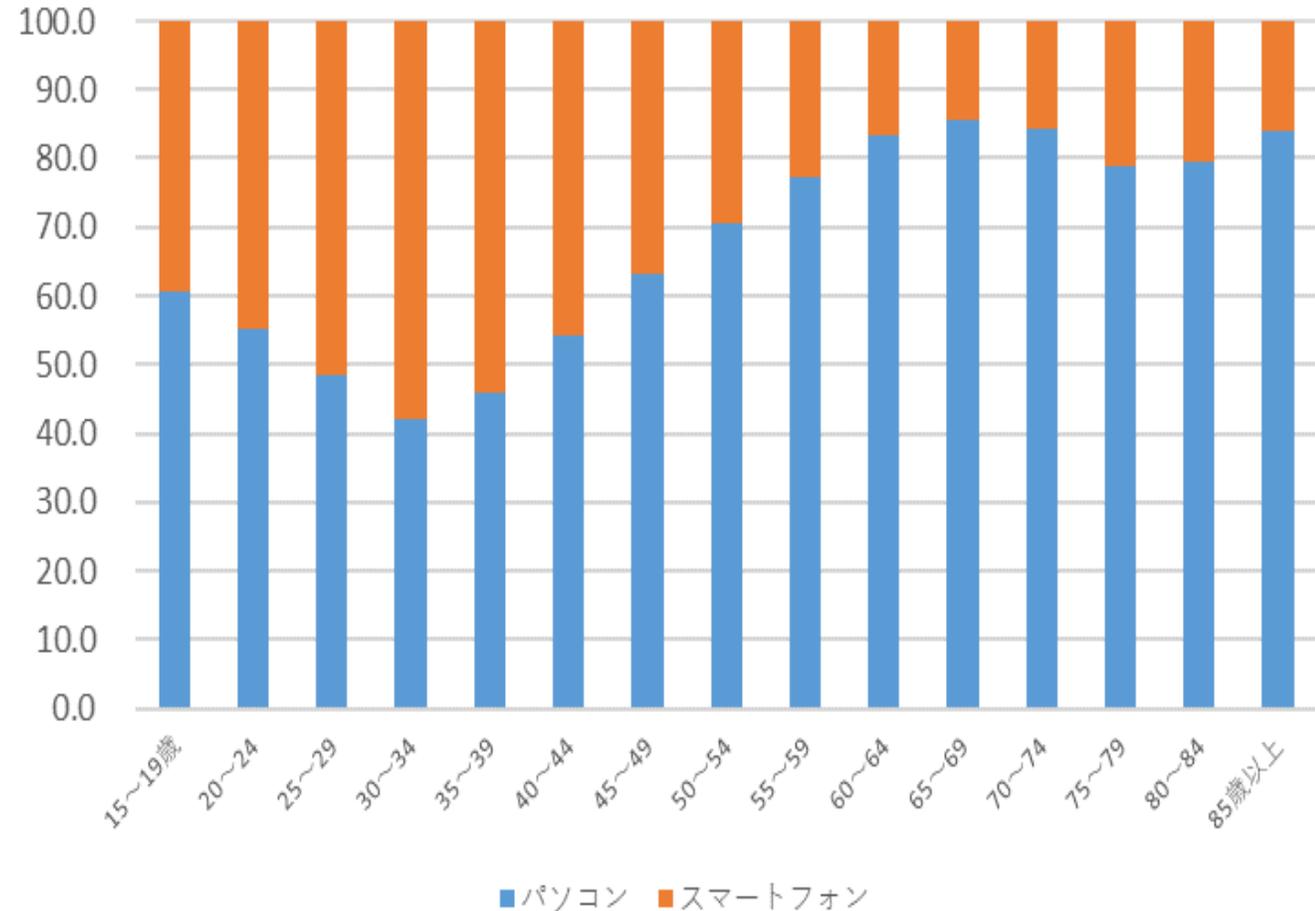


図2 年齢階級、電子調査票種別オンライン回答構成比



注) 就業状態不詳、年齢不詳等の回答を除く

図3・4 日別回答状況

● 土日祝日で高くなる傾向

● 調査期日である10/1(日)、
オンライン回答期限の10/9(月・祝)が高い

図3 平日・土日祝別
オンライン回答(構成比)

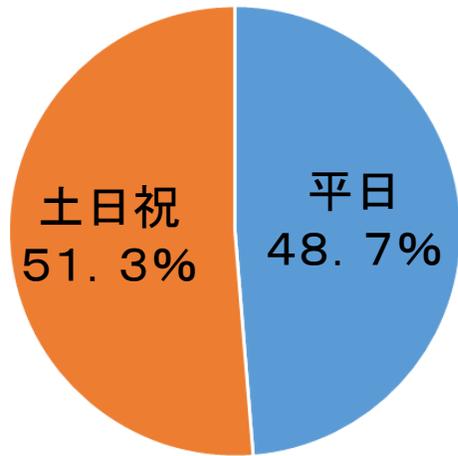
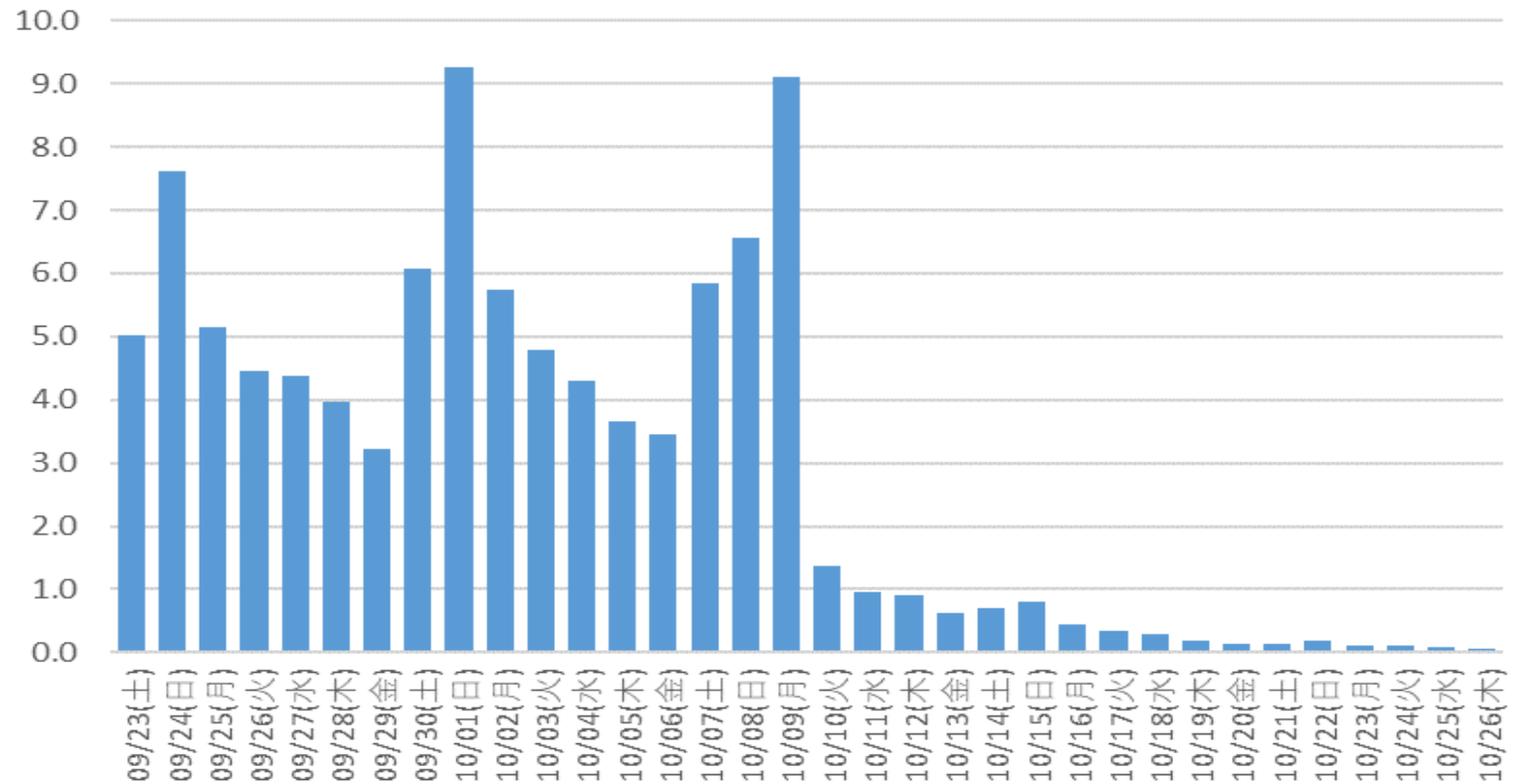


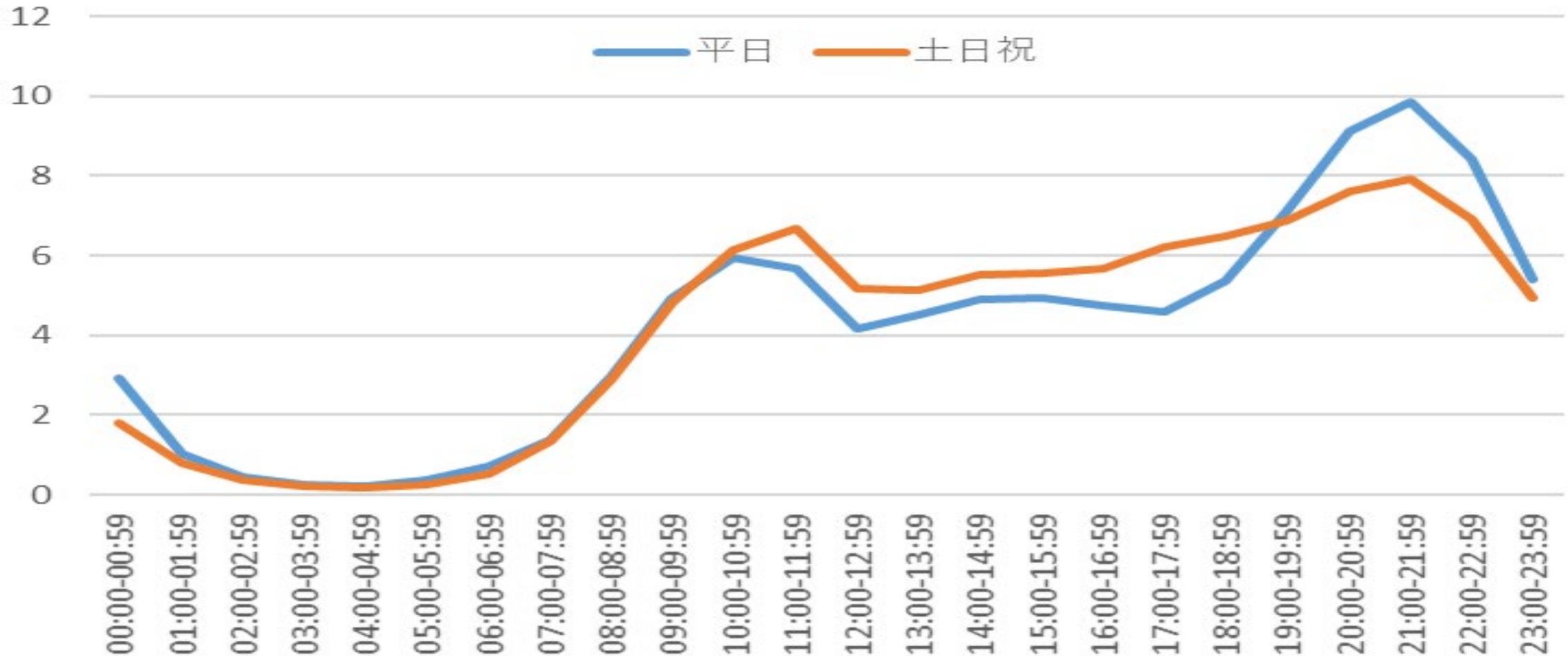
図4 日別オンライン回答(構成比)



注)同一世帯員による重複回答を含む

図5 平日・土日祝、時間帯別オンライン回答(構成比)

●9:00～23:59に回答が多くなる傾向(ピークは21:00～21:59)



注)同一世帯員による重複回答を含む